

大阪市養護教員会会歌

作詞・作曲 山中 二郎

♩=100 位 おおらかに



一. すくすくと

子らよ育てと祈りつつ
真心こめて あげくれる
我らの誠 君見ずや
礎かたき 大阪の
保健の道は かくてこそ
ああ 開けゆく 今日もまた

二. のびのびと

子らの手足の すこやかさ
希望の光 あおぎ見る
我らの誠 神ぞ知る
身をつくしてぞ 大阪の
保健の道は かくてこそ
ああ 進みゆく 今日もまた

会歌の由来

学校保健法が制定されて問もない昭和34年頃、会の創設者の故藤井すゑ先生が、「会歌を作ってみては」と発案されました。

そこで、当時、芦池小学校の三瀬末子先生には原詩、作曲は指導主事の山中二郎先生に依頼し、昭和37年1月に全国でもはじめてという会歌が誕生しました。以来、主な研究会には、必ず斉唱してきました。いのちさやかな子どもたちの成長を期すこの歌声が、今日も、明日もこだましてほしいと願っています。（「結成50周年記念誌」参照）